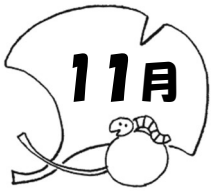


ももぐみ だより

2024年
11月1日
社会福祉法人
尚徳福祉会
おぐら保育園

桜の葉も色づき、舞い落ちるようになって秋も一層深まってきました。子どもたちは嬉しそうに集めたりちぎったりしてそれぞれの遊びを見つけ楽しんでいます。昼夜の寒暖差もだんだんと大きくなってきたので、衣服の調節をし、健康面に気をつけながら戸外での遊びも思い切り楽しんでいきたいと思います。

イモ掘り

幼児クラスのいも掘りを見学させてもらいました。芋のツルを引っ張るお兄さんお姉さんたちに「がんばれー！」と応援していました。

ごろごろと出てきたさまざまな形のサツマイモを手に取り「おおきい！」「かぼちゃのかたち！」と大喜びでした。給食に出てくるサツマイモを見つけると畑でとれたのだ！と嬉しそうに食べています。

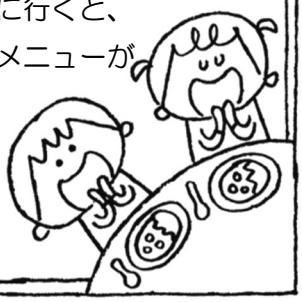
ハロウィン 制作

絵の具を乗せた画用紙を袋に入れ、袋の上からフィンガーペイントを楽しみました。むにむにとした感触に「おもしろ～い！」と何度も絵の具を塗り広げたり、手についてないかな？と何度も手のひらを確認したりと思い思いに楽しんでいました。

白い画用紙にはクレヨンで自由に描き、個性的な可愛いキャンディが誕生しました。

食欲の秋

活動量がぐーんと増えたので完食やおかわりをする子が多くなりました。「野菜食べるよ～！」と苦手な食材をパクっと食べて見せる子の姿を見て自分も食べてみようと口にする子も。給食のワゴンを取りに行くと、今日のごはんはなあに？とメニューが気になって仕方ない様子。
給食の時間を楽しみにしています。



おねがい

肌寒い日の戸外活動の際は上着を着用したいと思います。

- **フードがついていないもの**
- **お子様が着脱しやすいもの**
- **名前の記入**

をお願いいたします。

また、気候に沿った素材の上着のご用意をお願いいたします。